

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	海洋建築デザイン小委員会		主 査 名：関 洋之 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会		委員長名：濱本卓司
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・2011 年度：2010 年度の海洋建築設計指針作成 WG 目次案に従い、執筆分担。たたき台としての全体原稿（第 1 稿）作成。 ・2012 年度：第 2 稿の作成。 ・2013 年度：最終原稿作成。 ・2014 年度：各小委員会との間で最終原稿の調整。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：関 洋之 (梓設計) 幹事：恵藤浩朗 (日本大学) 委員：井上昌士 (日本設計)、荻原みき (東京電力)、黒木正郎 (日本設計)、西條 修 (日本大学)、佐々木 仁 (アラップ)、柴田昭彦 (梓設計)、濱本卓司 (東京都市大学)、藤田謙一 (千代田化工建設)、松井徹哉 (名古屋産業科学研究所)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2012 年度予算	800,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kaiyo/s0/index.htm	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画 5 回)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 研究協議会「東海・東南海・南海三連動地震と津波への備え」 参加者数 114 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 3 章の原稿執筆作業において、年度目標である第 2 稿を完成させることができたが、各小委員会との調整の中で構成・目次の見直しがあり、原稿の内容としては不十分なものとなった。内容の充実が今後の課題として残った。
委員会活動の問題点・課題	1. 「3.4 設備計画」の執筆のため、環境・設備を専門とする委員の追加が必要と考えられる。